

# デジタルアーカイブで図書館は 変わる

---

知の拠点としての図書館

岐阜女子大学 井上透

# 1. 強烈な少子高齢化が進展

---

- ・消滅市町村896の衝撃（日本創成会議平成25年3月レポート）
- ・内閣府・総務省がコンパクトシティー化を推進
- ・文教施設では、学校の統合だけでなく、小中学校の統合、中高の統合、**図書館、公民館、博物館など社会教育施設・機能の統合、学校と社会教育施設の統合化が進む可能性が高い。**
- ・図書館は博物館や生涯学習機能を求められる可能性が大



地方創生（コンパクトシティー化による生産性向上）への圧力

## 2.地方創生による生産性向上は 地域の特質を知り、活用すること

---

- ・図書館が、地域の歴史・文化を記録し活用することが必要
- ・過去の写真、歴史証言(オーラルヒストリー)、文書、地図、現在の祭礼・年中行事、自然景観などをデジタルアーカイブ化し、ネットを通じて広く提供し、活用を図ること



### **図書館や博物館はアーカイブ**

- ・梅棹忠夫は、図書館・博物館の基本的機能を「情報産業」とし、資料収集より広く情報を収集し、集積された情報を引き出す「知的生産の技術」・ナレッジマネジメントの場であるとした

### 3.どこで役に立つか

---

- ・教育基本法の改訂により、学校で取り組まれている**郷土学習**・**伝統文化教育の教材**として
- ・過去の自然災害の記録は**防災**の側面から教材として
- ・オープンデータ化により、**企業活動**に利用可能なデータを提供
- ・**認知症対策**としての「回想法」教材として、過去の写真、資料を提供
- ・地域を知ることでアイデンティティー・郷土愛の醸成
- ・産業振興のヒントを市民に提供

## 4. 図書館の「知の拠点」として活動は、 政策決定のための「知識基盤」

---

- ・地域を知ること、地域の情報がアーカイブ化され活用されることは、市町村の政策決定の質を高める「**知識基盤**」となる。
- ・この活動は、図書館のステークホルダーである議員や行政担当者の理解と共感を生み、持続可能な図書館活動が可能となる。

# 5. デジタルアーカイブ立国への動向

内閣府知的財産戦略本部（デジタルアーカイブの連携に関する関係省庁等連絡会、実務者協議会）  
我が国におけるデジタルアーカイブ推進の方向性2017年4月

[http://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/digitalarchive\\_kyougikai/houkokusho.pdf](http://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/digitalarchive_kyougikai/houkokusho.pdf)

知的財産推進計画2017(平成29年5月)

経済財政運営と改革の基本方針2017～人材への投資を通じた生産性向上、及び未来投資戦略の実現に向けた改革（平成29年6月9日閣議決定）

[http://www.kantei.go.jp/jp/singi/syakaihosyou\\_kaikaku/dai7/shiryoku8-2.pdf](http://www.kantei.go.jp/jp/singi/syakaihosyou_kaikaku/dai7/shiryoku8-2.pdf)

デジタルアーカイブ研究機関連絡会 2016年6月

デジタルアーカイブコンソーシアム 2017年4月設立(業界団体による応援団)

デジタルアーカイブ学会 2017年5月設立(法制度部会、人材養成部会、技術部会、コミュニティーアーカイブ部会等)。7月22日第1回研究大会(岐阜)を開催、第2回研究大会2018年3月9・10日(東京大学)

デジタルアーカイブサミット2017年9月9,10日(国会のデジタルアーカイブ議員連盟と連携)

産学官フォーラム2017年11月14日(火曜日)13:00～内閣府1階講堂(内閣府知的財産推進本部主催)

# ・経済財政運営と改革の基本方針2017～ 人材への投資を通じた生産性向上～

---

第2章 成長の分配の好循環の拡大と中長期の発展に向けた重点課題

2. 成長戦略の加速等

(5) 新たな有望成長市場の創出・拡大

① 文化芸術立国

…文化芸術活動に対する効果的な支援や子供の体験・学習機会の確保、人材の育成、障害者の文化芸術活動の推進、文化プログラムやジャポニスム2018等の機会を捉えた魅力ある日本文化の発信を進めるとともに、国立文化施設の機能強化、文化財公開・活用に係るセンター機能の整備等による文化財の保存・活用・継承、**デジタルアーカイブ**の構築を図る。

# 未来投資戦略2017-Society5.0の実現に向けた改革

## 第2 具体的施策

### Ⅲ 地域経済好循環システムの構築

#### 3. 観光・スポーツ・文化芸術

##### (2) 新たに講ずべき具体的施策

##### iii) 文化芸術資源を活用した経済活性化

#### ③ コンテンツを軸とした文化芸術産業の強化

・コンテンツ産業や観光の振興、**地方創生**等につながる映画や漫画・アニメ・ゲーム等のメディア芸術分野の国内外への発信機能の強化等を図る。

・我が国の知的資源・文化芸術資源を一元化し新規ビジネス・サービスを創出するため、各分野でのデジタルアーカイブ化や、国立国会図書館を中心とした分野横断の統合ポータル構築を推進する。

# 6. デジタルアーカイブ化には準備が必要

---

デジタルアーカイブを行うには、

- ・地域の歴史・文化・産業を理解すること
- ・デジタル化と発信のための技術を習得すること
- ・著作権、肖像権、プライバシー保護などの法制度と倫理を学ぶことが必要



これからの図書館には、デジタルアーキビストの資質を持った人材が必要